

整理 No

—

第38回（平成30年度）

東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団 研究助成（奨学寄附金）推薦書

平成 年 月 日

公益財団法人 東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団

理事長 岡井 政義 殿

推薦者 所 属 _____
 住 所 〒 _____
 電話 — —
 役職・氏名 _____ 印

下記の通り、東燃ゼネラル石油研究奨励・奨学財団の研究助成候補者を推薦します。

記

1. 代表研究者（開発者）

ふりがな
 氏 名 :
 生年月日 :
 所 属 :
 専攻・職名 :
 所 在 地 :

PCメールアドレス :

自宅住所 :

2. 協同研究者

氏 名	(年齢)	所属大学・学部・院・科	職名
(1)	()		
(2)	()		
(3)	()		
(4)	()		

3. 代表研究者の略歴

年 月
 年 月
 年 月
 年 月
 年 月

4. 研究（開発）の題目

5. 該当する助成課題

（募集要綱の2.対象研究課題のうち、もっとも適合する項目番号に一つ○印を付けてください）

基幹技術・先端（先進）技術を問わず以下の研究開発テーマ

(1) エネルギーに関連する次の分野

- ①エネルギー製造・輸送・貯蔵等 ②エネルギーの利用効率化 ③代替エネルギー
④環境保全や安全向上 ⑤工業材料

(2) 炭化水素原料有効利用に関する次の分野（但し医薬品関連は除く）

- ①炭化水素誘導体及びその製造法 ②炭化水素をベースとする新素材

6. 研究（開発）の背景

（わが国及び国外の現状と、これらの関連での当該研究（開発）の持つ役割、意義などについて記入してください）

7. 研究（開発）の目的

8. 研究（開発）の計画大要

（上記計画を策定するに当たって重視した点を、キーワードとして三つ挙げてください）

9. 研究（開発）の予想される問題点と対応策

（計画が、予想に反して著しく困難になるような事態としては、どのようなことが考えられますか？
また、その対策について記入してください）

10. 研究（開発）の成果の見通し

（3年後ぐらいまでの研究成果・達成事項の見通しを記入してください）

11. 研究（開発）の独創性・先行性

（当該研究（開発）の独創的・先行的なポイントを簡潔に記入してください）

1 2. 研究（開発）の波及効果

（期待しうる学術的・工業的な直接的効果、及び関連分野への間接的な寄与度・波及効果について記入してください）

1 3. 研究（開発）の期間及び必要経費

（経費については、当財団の助成金額とは無関係に総額を具体的に記入してください）

(1) 研究（開発）期間

年 月 — 年 月

(2) 必要経費

項 目・内 容

金 額（千円）

合 計

1 4. 当該研究（開発）又は関連する研究に対する他からの助成について

	研究テーマ	金額（千円）	期 間
(1) 校費			～
(2) 文部科学省科学研究費			～
(3) 国公立機関の委託研究費、補助金			～
(4) 財団等その他諸団体の援助金			～
(5) その他（ ）			～

15. 最近2年間の実績 (平成28年1月以降～)

(当該研究開発に関するものに限らず、申請者が行った研究開発に関する論文、及び学会口頭発表について記入してください。評価点に加算されますので出来るだけ記載してください。)

(1) 論文誌発表 (主なものを10件程度書いてください。)

そのうち、申請者が主研究者である論文は、必ず別刷りを添付して下さい)

(2) 学会口頭発表 (主なものを記入してください。)

16. 受賞暦等

(これまでの受賞・特許取得・学会活動等、当財団の助成を受けるについての特記事項がありましたら記入してください。)